



春を呼ぶ 緑の羽根

スカウト隊員、募金に一役

3月20日～5月15日の間は、緑を育て大切に緑化強調期間です。

日差しが暖かくなった3月21日、ボーイスカウト、ガールスカウト、カブスカウトの隊員160人が街頭で緑の羽根の募金運動をしました。

「緑の羽根に協力願いまーす」か

わいい呼び掛けに道行く人たちは快く協力、緑の羽根を胸にして「もう春ね」とほほ笑んでいました。

大野市では1万本の緑の羽根募金運動を目指して4月いっぱい街頭や各職場、家庭で繰り広げられ、善意の金は山火事防止の看板や学校、公

園、公共施設などの緑化に役立てられます。

あなたの家庭では、ことしの緑のプランは立てられましたか。

この機会に、家族みんなで小さな芽を育てる作業に取りかかりましょ

80年代のビジョンを作る

市長、施政方針で表明

昭和54年度の市政の方向と予算を決める第179回定例市議会が3月12～26日の15日間開かれ「一般会計予算案」「各特別会計予算案」「中小企業退職金共済制度加入促進補助交付条例の一部を改正する条例案」など、22議案を審議し、いずれも原案どおり可決されました。川崎市長は初日の施政方針演説で「長期的なビジョンのもとに市勢の振興を進め、ことしは市民福祉優先の施策を推進し、特に有終南小学校の建設に着手、道路の改良・舗装、これからの地方時代に順応する基本構想の策定などに力を入れていきたい」と述べました。

林間広場

3月定例市議会

公共事業に重点置く

国の新年度予算は厳しい財政事情の中であって社会資本の整備と景気の回復に重点が置かれ、経済成長率

6.3%の達成を目指しています。

これを受けて策定されました地方財政計画では、公共事業費の増加と経常経費抑制の方針が示されており大野市もこれらの方針に基づいて生活関連施設の整備、住民の福祉、不況対策などに力を入れていかなければなりません。「公平、清潔愛情」の政治理念に基づき、今年度は次の5点を重点にして、長期的な展望のもとに市民福祉優先のきめ細かい市政の推進に努力していきます。



改築が計画されている乾側小学校体育館

教育文化の振興

有東小、開成中にプール

第1は教育文化の振興です。学校教育は人づくりの基本であるところから、その施設の整備充実が市政の重要な課題です。

今後、小・中学校の改築を計画的



施政方針を述べる川崎市長

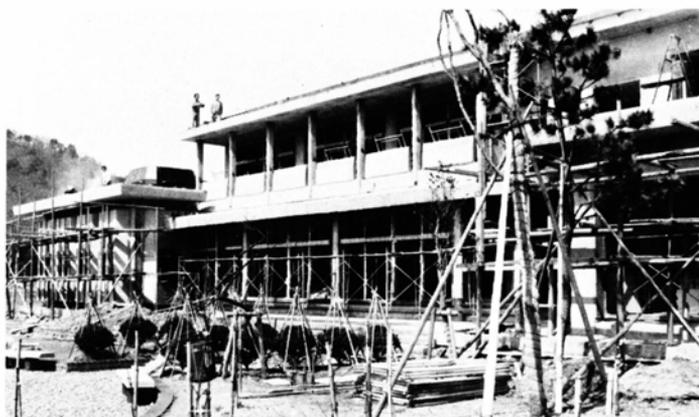
に進めていきますが、今年度は有終南小学校の校舎と乾側小学校体育館を建設し、有終東小、開成中学校の両校にプールを造ります。

社会教育では乾側公民館を改築するとともに、各学級や講座を充実して地域づくりの拠点としての公民館活動を推進していきます。

さらに、市民の体育向上のために学校施設の開放を進め、その一環として陽明中学校グラウンドに夜間照明施設を設けます。



総合市民センター具体化へ



五月開所を目指し工事が進む老人福祉センター

福祉保健の向上

お年寄りに生きがい農園

第2は福祉、保健の向上です。昨年10月から建設を進めてきました老人福祉センターが近く完成しますので、その管理運営を市福祉協議会に委託して、お年寄りから愛される施設にしていきます。また、かねてから強い要望のあります総合市民センター（仮称）の建設に備えて、今年度から建設基金の積立を始め、今後建設年度、規模、場所等を検討していきます。

老人福祉対策としては家庭奉仕員を一人増員するとともに、「生きがい農園」を設けて「楽しく安らぎのある暮らし」づくりのお手伝いをします。

児童対策は保育所の充実、母子家庭対策では高等学校授業料扶助費を増額するとともに、小・中学校児童生徒の修学旅行に助成いたします。

さらに、衛生面ではこれまでのいろいろな予防接種や検診にハシカの子予防接種を加え、市民の健康増進に努めます。

ごみ収集については、皆さん方より一層の協力を得て分別収集を徹底させ、能率を上げるために収集車

2台を更新します。

昨年好評だった生活安定資金の融資は、去年の倍額の1億円のわくを設け、気軽に使っていただけるよう計画しています。

生活関連施設の整備

市道舗装48%目指す

第3は生活関連施設の整備です。まず、交通安全対策では音響信号機を五番六間交差点と三番派出所前交差点に設置するとともに、石灯ろう駐車場の舗装をします。

市道の整備については舗装率を44%から48%に引き上げることを目指し、さらに木橋の改良・拡幅、市街地の河川改良、公園や街路・下水路の整備などの公共事業を積極的に進めます。

区画整理事業については南部第二北部第二地区の現況を調査して基本計画を作り、早く着工するよう努力していきます。

産業の振興

特産物に安値補てん

第4は産業の振興です。農業では農業生産を再編成するという長期的

な視野のもとに、ほ場整備事業を全面的に実施し、農業用機械の共同導入、適地作物の普及等を積極的に進めていきます。

特に里芋、イチゴ、ニンジンの特産物については安心して増産に励んでいただくために安値補てん制度を設けます。

林業では第2次林業構造改善事業を進め、林道の建設、生産加工の振興、研修・レクリエーション施設の整備を進めます。

中小企業対策では、設備の近代化や運転資金に利用していただくための低利な中小企業資金融資の総わく4億円を用意します。

また、若い人たちが喜んで住む大野市にするために、魅力ある職場づくりを目指して、厳しい情勢下ではありますが工場誘致に努力していきます。

住みよい生活圏づくり

越美線の開通を促進

第5は住みよい生活圏づくりです。1980年代は地方時代と言われていましたが、大野市は豊かな自然に恵まれ今後大きく発展する要素を秘めています。

この地域の特性を生かし、市勢を発展させるためには国道157・158号線の整備、越美線全線開通の促進、奥越大森林公園計画の推進などが重要な課題ですので、隣接市町村と一致協力してその実現に向かって努力していきます。

また、市の振興計画をはじめ街路計画、農業総合整備事業、第3次農業構造改善事業などの見直しをして長期的なビジョンのもとに「豊かな安らぎのある新しいまちづくり」を推進していきます。

昭和54年度

健全財政でスタート

総額七十八億五千万円

教育、福祉、道路さらに充実

昭和54年度当初の一般会計は60億 9,708万円、特別会計は14億 638万円、今年度から新たに設けた企業会計の水道事業会計は3億 4,909万円、総計78億 5,257万円で前年度に比べて一般会計では5.3%の伸び、総計では1.1%の減になっています。ことしは有終南小学校建設に着手、水道建設の継続、道路の改良・舗装などの公共事業を積極的に進めるとともに、市振興計画の見直し、農村総合整備計画、南部・北部第二土地区画の調査設計など長期的なビジョンづくりを進めていきます。これらの支出をまかなうため、市税・地方交付税は年間の収入を見込み、その他の財源も前年度の実績により見込まれる額を計上しました。ことしの特徴は市債と経常経費を極力抑えて、投資的経費に重点を置いたことで、健全財政型の予算になっています。

弥生公園づくり

一般会計

歳入

市税は15億7,700万円

一般会計の市税総額は15億 7,745万円で、前年度の実績に近い額を計上し、当初予算との比較では12.7%の伸びになりました。

地方交付税は15億 5,000万円で、前年比の6.9%増。国・県支出金は14億 9,901万円、市債は地方債計画に

基づいて財政対策措置のある資金を選択するなどの配慮をし、4億1,960万円計上しました。

さらに、当該年度の財源だけでは不足しますので、財政調整基金2億4,000万円を取り崩して収支のバランスをとりました。

その外の主な収入源は次のとおりです。

諸収入3億 5,306万円。分担金及び負担金1億 372万円。使用料及び手数料9,337万円。地方譲与税7,150万円。自動車取得税交付金 6,500万円。寄付金 5,244万円。



いとよ保護の工事を継続する本願清水

歳入



教育と文化のまちをつくる

乾側公民館を改築

〈学校教育〉 有終南小学校建設 3億2,350万円。同校は、総額6億3,000万円をかけて春日2丁目の予定地に昭和54・55年度の2カ年計画で建設。乾側小学校体育館建設(鉄筋鉄骨 732平方メートル) 9,259万円。有終東小学校プール建設(長さ25メートル、幅10メートル、6コース) 2,600万円。開成中学校プール建設(長さ25メートル、幅15メートル、7コース) 3,470万円。乾側・有終南小学校の敷地造成 2,560万円。各小・中学校校舎補修 4,300万円。私立幼稚園運営補助 301万円。

〈社会教育〉 乾側公民館改築(木造二階建て 494平方メートル) 3,811万円。青年、婦人、成人、老人などを対象とした各学級開設 425万円。まちづくり運動推進 165万円。昨年に行う山ヶ鼻古墳調査 250万円。

スマイル

『花見』

昔…花よりダンゴ
今…花よりマナー

いとよ生息地本願清水の水源確保工事 600万円。市史第二集諸家古文書資料収集と原稿づくり 920万円。

〈社会体育〉 学校グラウンドを社会人に開放するため、陽明中学校グラウンドに夜間照明6基設置1,449万円。少年、社会人、各種スポーツ大会の地域スポーツ振興 200万円。

思いやりと健康

のまちをつくる

お年寄りの医療費
二億五千九百万円

〈民生費〉 心身障害児職業訓練委託 228万円。市社会福祉協議会補

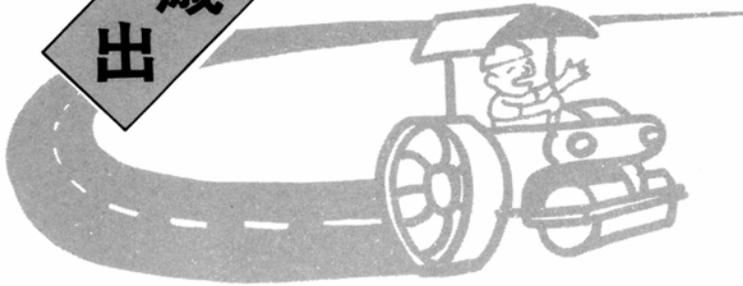
助 879万円。敬老会補助 235万円。身障者福祉手当、医療費、装具扶助など 8,040万円。精薄者施設収容扶助47人分 8,517万円。老人福祉センター管理運営を市福祉協議会に委託 869万円。老人医療扶助3,470人分 2億5,963万円。老人保護措置90人分 1億3,914万円。寝たきり老人用送風装置、エアークラッド購入 160万円。老人生きがい農園づくり補助100万円。老人健康診断 1,000人分 162万円。老人家庭奉仕員1人増員して4人分562万円。老人クラブ補助457万円。私立保育所8園に対する委託料 2億3,764万円。私立保育所運営補助 490万円。市立保育所の給食、保育などの扶助 2,715万円。母子家庭の高校生の授業料補助、小・中学生の修学旅行補助、医療費扶助など 1,107万円。生活、医療、住宅、教育扶助などの生活保護 1億7,331万円。

〈保健衛生費〉 胃・子宮ガンなどの成人病検診 389万円。休日診療補助 231万円。難病患者への見舞金



130万円。予防接種の医師への委託備品購入、薬剤など 936万円。結核予防、レントゲン間接撮影委託料、薬剤など 167万円。火葬炉2基増設 1,020万円。ごみ収集車2台更新520万円。

〈労働費〉 労働福祉会館建設に2,500万円を3カ年で補助、第2年次分800万円。労働金庫予託金5,000万円。低利で1件限度額50万円を貸出す勤労者生活安定資金総わく5,000万円をつくるため、労働金庫へ預託金 2,500万円。未組織者対象の低利な市民生活安定資金総わく 5,000万円をつくるため、信用金庫へ預託金 2,500万円。



快適で安全なまちをつくる

道路の改良・舗装 2億5,000万円

〈交通対策〉 五番・六間通り交差点、警察三番派出所前交差点の2カ所に音響信号機設置と点字ブロック付設 331万円。石灯ろう駐車場舗装（二番通り、本町通り間 530平方メートル）119万円。区画線、防護さく、案内標識、反射鏡など付設 460万円。七間線歩道（200メートル）250万円。

〈土木〉 道路改良（延長 3,100メートル、改良率30%達成）1億 2,803万円。道路舗装（延長1万 600メートル、舗装率48%達成）1億 2,278万円。道路維持補修 2,335万円。道路等県工事負担金 3,810万円。橋の改良（右近次郎橋など3カ所）2,856万円。河川改良（熊野町川、寺町川など8カ所）2,840万円。街路再編計画委託 100万円。三番線改良 5,700万円。上中野線改良 3,000万円。七間線改良県工事負担金 1,250万円。弥生公園整備 1,500万円。寺前公園緑化工事125万円。陽明公園便所設置220万円。緑橋下水道整備（中津川地係

464メートル、用地買収）5,000万円。藤本下水道整備 300万円。南部第二・北部第二土地区画整理調査設計 3,600万円。



一部開通した広域営農団地農道（中津川地係）

豊かで活気ある

まちをつくる

低利な企業融資 わく四億円設定

〈農業〉 地域農業対策事業 230万円。農業近代化利子補給（機械購入に対して 0.5%の利子補給）256万円。上庄農協の米のバラ出荷施設建設補助 858万円。水田高度利用協業麻生島複合稲作生産組合へ補助741万円。集落内環境整備の農村整備計画作成委託 200万円。農道舗装設計委託料 160万円。ほ場整備事業補助 1億 4,566万円。広域農道、阪谷農

道など県工事負担金 1億 518万円。

転作促進対策補助 723万円。イチゴ・里芋・ニンジンの特産品の安値補てん基金 3,720万円を3年間でつくるため、その第1年次の補助 744万円。富田酪農団地造成増設補助3,524万円。奥越酪農団地造成機械設備補助 3,434万円。

〈林業〉 特用林産物（オウレン）振興対策事業補助市森林組合へ 733万円。林道鬼谷線開設（400メートル）3,360万円。林道細ヶ谷線など8路線の維持補修 500万円。広域基幹林道法恩寺線県工事負担金 700万円。市造林 1,377万円。林道下打波線開設（600メートル）5,900万円。宝慶寺林間広場づくりと水路の整備1,059万円。

造林、エノキダケ・シイタケの施設補助 2,200万円。

〈商工業〉 商工会議所補助 398万円。大野織物工業協同組合補助100万円。工場誘致奨励金 228万円。工業用水再利用施設と量水計設置促進補助 556万円。中小企業退職共済加入促進補助91万円。地場産業振興資金利子補給 146万円。中小企業為替変動対策緊急融資利子補給 532万円。中小企業資金融資総わく4億円をつくるための予託金2億円。城まつり委託 165万円。市振興計画策定委託 300万円。

山火事を防ごう

タバコを捨てないで

4、5月は山菜取りやハイキングに最適の季節です。

でも、この時季に多いのが山火事。「タバコのポイ捨てをしない。たき火はしない」ことを厳守して、山を守りましょう。



〈国民健康保険〉

基金を崩して税緩和

国民健康保険事業特別会計は、歳入・歳出それぞれ13億 2,188万円で前年度当初より 9,376万円増えて、

7.6%の伸び率です。支出では医療費改訂による増10%と自然増4%を見込んで保険給付費12億 6,433万円を計上し、前年度より 9,509万円増になっています。これをまかなう主な財源は、国庫

支出金8億 417万円、国民健康保険税4億 6,546万円で、財源の不足額は財政調整基金 4,500万円を取り崩して、加入者の税負担の緩和に努めました。

条例改正

中小企業退職金共済

新しい雇用者
対象に補助金

「大野市中小企業退職金共済制度加入促進補助金交付条例」の一部が改正され、補助金の交付対象が改められました。

今まで、事業所が中小企業退職金共済に新規加入した1年間だけ、従業員の退職金共済掛金の100分の20を市が補助してきましたが、これを新規に雇用した人を対象として、1年間同率の補助をすることになりました。

「水道」は企業会計に

新たに100戸給水工事

1月から試験給水をしていました南部地域上水道は、4月から本給水に移り、昨年まで特別会計であった水道建設事業会計は、地方公営企業法に基づいて企業会計に移行しました。この会計は、給水事業をする収益的収支と、建設事業を続ける資本的収支とに分かれ、両方で3億4,909万円を計上しました。

主な内容は、取水場、配水場、配給水管の維持管理をする配・給水費1,234万円、給水装置の新設受託工事費956万円、新たに100戸を対象にした建設工事2億 7,505万円などです。

これをまかなう財源は、水道料金1,683万円、加入者負担金2,149万円、起債2億 2,470万円、一般会計繰入金7,555万円です。

〈北部土地区画〉

北部土地区画整理事業特別会計は歳入・歳出それぞれに6,438万円を計上。支出の主なものには街路・水路工事、物件移転補償、換地処分委託などで、収入は財産収入と繰越金です。

〈簡易水道〉

簡易水道事業特別会計は歳入・歳出それぞれ2,012万円を計上し、西富田、富田、荒島、木本、菖蒲池、御領の6簡易水道の管理運営をします。



⑬ 勝原

奥越の山岳地帯をぬって流れる九頭龍川は至るところに奇勝・絶景の峡谷美をつくり美しい伝説を生みだしています。

なかでも、勝原第二発電所付近から向う岸を眺めると、断崖には形のよい松があり、また秋の紅葉の美しさも格別です。

和泉村に通じる国道と鳩ヶ湯へ行く分れ道に、佐藤茶屋がありますが、昔は宿屋もしていました。

勝原小学校の近くにはもう一軒の宿屋がありましたが、長い旅をする人はここで休憩したり宿泊したそうです。

銀嶺荘を過ぎると、二車線の長い馬返しトンネルがありますが、昔は川沿いの狭い道を通り、そこから谷底を見ると足がすくむほどでした。



勝原第一発電所の近くには、東尋坊の断崖にも匹敵する鳥が壁、魚止め、一目白山、法華壁があります。

昭和34年には九頭龍川が大洪水になり、琴洞橋を除いてすべての橋が流失しました。第一発電所の近くにあった五箇公民館もそのとき土台がえぐられたため東勝原に移転されました。

勝原は、自然美にあふね、スキー場やキャンプ場もあり、いまひとつにぎわいを見せてほしいものです。(T生)

ほ場整備事業

30年間で4,000ヘクタール

すでに96.2%が完了

上庄8年がかりで美田に

昭和46年から8カ年の歳月をかけて工事が進められてきました上庄の県営ほ場整備事業が完了し、完成式が3月8日中川県知事、川崎市長、地元関係者ら約200人が出席して上庄中学校で行われました。

また、この大事業を記念して建てられた大きな仙台石の記念碑の除幕があり、出席者は長年にわたって努力を続けてきた事業を顧みながら感慨にふけていました。

上庄ほ場整備事業は大野市の整備計画面積の約4分の1を占める936ヘクタールを長さ100メートル、幅30メートル区画の乾田に造り変える仕事で、用水路137



関係者200人が出席して行われた上庄ほ場整備の記念碑除幕式

キ、排水路126キ、農道136キを整備して農業近代化を進める基盤づくりをしました。事業費は44億7,700万円です。

市10億3,000万円助成

大野市ではほ場整備の事業が始まったのは昭和27年の右近次郎区が最初で、それ以来こととして27年間県営、団体営など合わせて46件の事業が行われ、昭和53年度末の市全体の整備済面積は3,829ヘクタール、計画面積3,980ヘクタールの96.2%が完了したことになります。現在実施中の所は富田、下庄、阪谷、下据、勝原の5事業で、これも昭和54～55年度には完了する計画です。経費の面で見ますと、昭和39～53年の間に行われた30事業の総事業費は135億円になり、このうち市は10億3,684万円補助しています。

この補助金は年次計画で支払っており、これまでにも事業の進行に合わせて助成してきましたが、補助金の支出は昭和61年まで続き、市財政の上ではかなりの負担になっています。このように、各農家と農協、行政が一体となり、巨費を投じてほ場整備事業を進めてきたのは、この事業が農業の近代化に欠くことの出来ない仕事であり、事業の完成によって農家が大型の機械を導入し、労力を減らして豊かな農業経営をするための条件づくりをするところにあります。

エスキーテニスコート

有終会館にお目見得

市は2月から有終会館南側にエスキーテニスコート造りを進めてきましたが、この程完成しました。

コートは3面、662平方メートルで事業費は98万円です。

エスキーテニスと比較的新しいス



簡単に親しめるエスキーテニス (写真は杏林書院の「エスキーテニス」から)

ポーツで、狭い場所でもだれでも簡単に親しめるところから、市内には五、六十人の愛好者がいます。

このコートは有終会館が管理し、市民グラウンドや体育館と同じように、広くみなさんに活用していただくことになっています。

一度どのようなスポーツか見学され、あなたもエスキーテニスを楽しんで下さい。

エスキーテニスはテニスと卓球をミックスしたようなスポーツで、直径4センチのボールに鳥の羽根がついており、卓球のひと回り大きなラケットで打ち合いをします。ルールはテニスとほとんど同じです。

このスポーツは戦後間もなく広島県で誕生し、「スポーツをとおして平和を」の願いで設立された教育科学文化研究所の「E」科学の「S」文化の「C」研究所の「I」をとりエスキー「E S C I」という呼び名になりました。

現在は広島県、福井県、長野県で広く普及しています。

農作業標準料金

代かき6,100円 (トラクター)

市農業委員会はこの程、ことしの農作業標準料金を右表のとおり決めました。

これによりますと、労働標準賃金は昨年比べて平均8%高、機械作業の標準賃料は実情に合うよう改訂されています。

これらの料金の決定に当たっては一般労働賃金、県下の状況、生産コストなどをよく調査検討して定められました。

同委員会では、この料金が守られることを強く望んでいます。

1. 農作業標準料金

作 業	男	女
田 植 え	—	5,500円

稲 刈 り	—	5,500
一般軽作業	4,700円	3,800

単位1日8時間労働

2. 農業機械作業の標準賃料

作 業	機 械	賃料
水田耕起	トラクター	4,400円
水田代かき	トラクター	6,100
田植え	田 植 機	5,400
防 除	背 負 動 力 式	360
収 穫	バ イ ン ダ ー	6,700
	コ ン バ イ ン	15,500
乾 燥	循 環 式	4,800
もみすり	全 自 動	2,800

単位10アール当たり

お知らせ

◆児童手当該当者は申請を

18歳未満の児童が3人以上いる家庭には3人目から児童手当が受けられます。

手当を受けるには保護者の申請が必要であり、市内には該当しながら手当を受けておられない家庭がかなりありますので、該当される家庭の方は早く市福祉事務所で手続きをして下さい。

◆白山線16日から2往復

冬期間運休していた市営バス白山線(大野三番〜鳩ヶ湯)は4月16日から運転を始めます。

白山線時刻表

停留所名	大野三番	越前大野	勝原口	下打波	木野	鳩ヶ湯	
発⇒	7:00	7:06	7:26	7:34	7:43	7:50	⇒着
着⇐	9:00	8:56	8:34	8:26	8:17	8:10	⇐発
発⇒	16:40	16:46	17:04	17:14	17:23	17:30	⇒着
着⇐	18:30	18:24	18:07	17:59	17:48	17:40	⇐発

下表のダイヤで11月15日まで1日2往復しますが、9月15日からは秋季時刻になり、午後の1往復の発着が40分早くなります。仕事に行楽にご利用下さい。



◆造林に高率の助成

造林は財産を豊かにするとともに緑の造成、水資源の確保など公益性が強いため、造林をする人に手厚い助成が行われています。

特に福井県は昭和56年の置県100年を目標に12万^{ヘクタール}の造林を強力に進めるため、次のような特別の助成優遇措置をしていますので、積極的に造林しましょう。

- 1^{ヘクタール}以上の造林に補助金が出ます。
- この補助金は経費の50~80%と高率です。
- 造林には償還

期間45年、すえ置き期間25年で低利な公庫資金の融資が受けられます。

- 面積が大きくて個人で造林出来ない場合は、市森林組合が代わって行うことができます。
- 県林業公社との分収造林(土地所有者は土地を提供し、分収率40%)も出来ます。詳しいことは市林務課(電話6-1111内線341)へお尋ね下さい。

◆越前大野城が開館

越前大野城は4月1日から開館しました。

時間は午前9時~午後4時(日曜祝日は午後5時)で、月曜日・祝日の翌日は休館日です。

◆住宅資金の貸し出し

住宅金融公庫では、昭和54年度第1回個人向け融資の申し込みを受付ます。

〈受付〉4月下旬

〈選定方法〉受付日順、無抽選

〈融資限度額〉木造 360万円、不燃構造 390万円、耐火構造・簡易耐火構造 490万円

〈利率〉年5.05%

〈返済期間〉木造・不燃構造25年内、簡易耐火構造30年内、耐火構造35年内

〈申し込み、問い合わせ〉市内の銀行、信用金庫、農協などの金融機関または住宅金融公庫金沢支所(電話0762-63-3421)へ

◆ナイター施設を再開

冬期間休んでいました市民グラウンドと上庄中学校グラウンドのナイター施設の点灯を再開します。

両グラウンドとも4月10日から始め、時間は午後6~9時です。利用を希望される方は早めに有終会館(6-2287)へ申し込んで下さい。

5月以降の使用受付は希望月の前月の20日から始まりますので、5月分については、4月20日から受け付けます。

市民カレンダー

4月10日～24日

10	火	婦人週間	生ワクチン投与 " "	13.30～14.30 13.00～14.00	大野公民館 富田公民館	献血 人権相談	10.00～15.00 10.00～15.00	大野市役所 上庄公民館
11	水	メートル法 公布記念日	社会保険年金相談 三種混合 " "	13.00～15.00 13.30～14.30 13.30～14.00	大野織物工業組合 有終会館 阪谷公民館	行政相談 法律相談	10.00～15.00 13.00～16.00	大野公民館 商工会議所
12	木		三種混合	13.30～14.00	上庄・乾側公民館	心配ごと相談	9.00～12.00	市役所
13	金		三種混合 " "	13.30～14.30 13.30～14.00	市民会館 乾側公民館	金融相談	13.00～16.00	商工会議所
14	土		農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館	明るくやすらぎのあるまちに 私たちはまちづくりに進んで 参加し、住みよいまちを築き ます。 (市民憲章第五章)		
15	日	家庭の日						
16	月		人権相談 市営バス白山線運行開始	13.00～16.00	大野公民館			
17	火		三種混合	13.30～14.00	下庄・富田公民館			
18	水	発明の日	ハシカ予防接種 3歳児検診	13.30～14.30 13.30～15.00	医師会館 大野保健所	結婚相談	10.00～15.30	有終会館
19	木		三種混合 心配ごと相談	13.30～14.30 9.00～12.00	大野公民館・市民会館 市役所			
20	金		三種混合 労働相談	13.30～14.00 13.00～16.00	下庄公民館 商工会議所	行政相談	10.00～15.00	富田公民館
21	土		農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館			
22	日							
23	月							
24	火		社会保険年金相談	13.00～15.00	大野織物工業組合	1歳半児検診	13.00～14.00	有終会館

「花散るや伽藍の椀
落としゆく」(凡兆)
たそがれ時、伽藍の
戸締りをしてゆく音
だけが広く静かな境
内に響く。音に合わせるかのように散
る花、それが桜の花である。こんな金
田一春彦氏の文を読んだことがある▼
古来、桜の花は日本書紀や万葉にゆか
りが深い。「さざ波や志賀の都は荒れ
にしをむかしながらの山ざくらばな」
(平忠度)「しきしまの大和ごころを
人間はば朝日に匂ふ山ざくらばな」(本
居宣長)と桜の花をめたり、日本人
の精神を象徴したり、桜にまつわる物
語、伝説は多い▼谷川徹三氏が世界一
美しい言葉として「花吹雪」をあげて
いるのも日本人の感覚から生まれた表
現であろう。「大仏膝うづむらん花の
雪」(其角)雪のように散る桜の花が
大仏のひざをうずめゆく情景が想像で
きるのも日本ならではの風情である▼
ところが、桜の季節には雨や風の日が
多い。林芙美子の文学碑の文句「花の
いのちは短くて苦しきことのみ多かり
き」を思い出す。桜は人々に惜しま
れ惜しまれて早く散っていく。咲き初
めから散るまで見る者に深い感動を与
えてくれる。それが桜の花の魅力でも
あろう▼ふるさと大野にも亀山をはじ
め義景・有終南小学校前、赤根川の堤
など花所があり、亀山公園では六日か
ら「楼まつり」が始まる▼「小さな芽が
伸びるまちに」若木を大切に育て、名
実ともに「一目千両の花が咲く」大野
(Y生)



風見鶏

市政

おおの

お知らせ

54
4.15
4月号付録

春季消防総合訓練

団員・署員400人が参加

パレードで火災予防を呼び掛け

春季消防総合訓練が4月8日、消防団員・署員約400人、消防自動車等21台が参加して、弥生町をはじめ有明町、美川町などの駅東地域一帯

で行われました。午前9時「弥生町の織物会社から出火」の想定で消防自動車が一斉に



放水。集まった市民は消防団員や署員の機敏な行動と天を刺す幾筋もの水柱の壮観さに見入っていました。その後、市内パレードをして、市民に「火災の予防」を呼び掛けました。

市民カレンダー

4月25日～5月9日

25	水	行政相談 三種混合	10.00～15.00 13.30～14.30	下庄公民館 大野公民館	みずみずしさあふれるまちに 私たちは、美しい自然を守り、 豊かな郷土をつくります。 (市民憲章第一章)	
26	木	結婚相談	13.30～14.30 10.00～15.30	有終会館 有終会館		
27	金	心配ごと相談	9.00～12.00	有終会館		
28	土	農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館		
29	日	天皇誕生日				
30	月					
1	火	メーデー 行政相談	13.00～16.00	乾側公民館	◆電電公社営業時間の改正 大野電報電話局の窓口営業時間は4月16日から平日が午前9時～午後4時、土曜日が午前9時～正午になります。ただし、電話による問い合わせは従来どおり平日が午前8時30分～午後5時、土曜日は午前8時30分～午後0時30分です。	
2	水	八十八夜 ハシカ子防接種 結婚相談	13.00～14.30 10.00～15.30	医師会館 有終会館		
3	木	憲法記念日				
4	金					
5	土	子供の日				
6	日	立夏				
7	月	税務相談 経理相談	10.00～16.00 9.00～16.00	商工会議所 "	経営相談 13.00～16.00 商工会議所	
8	火	世界赤十字デー 三種混合	◎13.30～14.30 13.30～14.00	有終会館 阪谷公民館	経理相談 9.00～16.00 商工会議所	
9	水	三種混合 社会保険年金相談	13.30～14.00 13.00～15.00	上庄・乾側公民館 大野織物工業組合	結婚相談 10.00～15.30 有終会館	

教育委員に南正雄氏

固定資産評価 審査委員は小林源左衛門氏

正津正之助委員の辞職に伴う教育委員会委員の任命と任期満了による固定資産評価審査委員会委員の選任が3月定例市議会で行われ、教育委

員会委員に南正雄氏(60歳、田野)、固定資産評価審査委員会委員に小林源左衛門氏(58歳、牛ヶ原)がそれぞれ任命、選任されました。

◆交通災害共済に早く加入を

安い掛金であなたを守る交通災害共済の切り替え期間は3月中でしたが、現在も市生活環境課で受け付けをしていますので、1人年額450円の掛金をご持参になって加入手続きをして下さい。

◆国鉄バス夏季ダイヤに

国鉄自動車のバス運行は4月1日から冬季ダイヤから夏季ダイヤになりました。改正の主な点をみますと大野本線(大野三番～白鳥)では、上り、下りとも12本が13本になり、朝の時刻は6～10分早くなって特に他の交通機関との接続に配慮され、通学・通勤者に便利になりました。

◆人事移動

4月1日付け係長級以上()内は旧任

【市長部局】▶秘書広報課長松本時哉(監査委員事務局長)▶庶務課長松田孝信(企画財政課長)▶企画財政課長中村為(税務課長)▶税務課長小林亮之介(庶務課長)▶商工観光課長山中幸蔵(市教育委員会庶務課長)▶保険衛生課長植村英二(秘書広報課長)▶会計課長明石善吉(保険衛生課長)▶市民課主幹前川昭吾(同課課長補佐)▶農務課主幹高岡俊二郎(土木課長補佐)▶林務課主幹白井志一(都市計画課長補佐)▶土木課主幹経岩二郎平(農務課長補佐)▶都市計画課主幹石塚信正(林務課長補佐)▶商工観光課主幹木下数照(同課長補佐)▶庶務課長補佐堂本為夫(議会事務局次長)▶商工

さらに、市街地を一巡する市内回り線では、1日に上り下りそれぞれ1本増えて4本運行されていますので、ご利用下さい。

◆新しい交通指導員

街頭指導で市民の安全を守る交通指導員に、次のみなさんが委嘱されました。任期は昭和56年3月31日まで。(敬称略)

明石昭男(月美町)新谷輝栄(東中)石森英雄(中野町)稲山正明(水落町)乾川齊一(月美町)今村仙之助(明倫町)宇野主税(木本)笠井美



観光課長補佐伊藤敬一(福祉事務所児童係長)▶税務課徴収係長稲葉一夫(教育委員会社会教育課係長)▶農務課農地係長笹島彦治(都市計画課主査)▶農務課振興係長近藤美章(農務課主査)▶市民課市民係長佐藤善夫(市民課主査)▶市民課電算年金係長吉田とみ子(同課市民係長)▶土木課河川係長神谷貞夫(都市計画課主査)▶都市計画課区画整理係長大畠稔(土木課主査)▶福祉事務所児童係長中村武臣(大野地区消防組合総務課長)▶企画財政課主査井ノ部寛之(庶務課)▶都市計画課主査駒原武夫(企画財政課)▶清掃事務所主査奥野耕作(同所)▶市民課主査沢田義一(同課)▶林務課主査北山孝雄(同課)▶生活環境課主査楠新一郎(同課)▶秘書広報課主査高柳和夫(同課)▶土木課主査大倉清左衛門(同課)▶企画財政課主査

根子(友兼)川縁武夫(上野)北山登(牛ヶ原)櫛田俊雄(伏石)黒瀬一夫(高砂町)酒井利雄(春日3丁目)大輪浩治(大和町)田中馨(中荒井3丁目)中村英俊(中野町)中山章一(春日2丁目)幅岸うめの(月美町)宮原久(中挾町)村口利英(伏石)印牧金治(右近次郎)中村一由(明倫町)木瀬正治(元町)玉木広(元町)寺西重朗(友兼)埴山栄二(土打)坪内政夫(月美町)齊藤弥(春日2丁目)

◆点訳講座

点訳奉仕員を養成する点訳講座が次のとおり開かれますので、受講して下さい。

- 〈日時〉4月20日～5月18日の間の毎週金曜日午前10～12時
- 〈場所〉大野公民館
- 〈対象〉視力障害者の福祉に理解と熱意があり、奉仕活動が出来る市民
- 〈内容〉点字図書の知識、点字法の理論、実技など
- 〈受講料〉無料
- 〈申し込み〉開講前日までに市福祉事務所(6-1111内線272)へ

鈴木常次(保険衛生課主査)

【議会事務局】▶議会事務局次長加藤健一(農務課農地係長)

【監査委員事務局】▶監査委員事務局次長宮本芳雄(会計課長)

【教育委員会部局】▶庶務課長永見繁雄(商工観光課長)▶阪谷公民館長本多彰(体育課長補佐)▶体育課長補佐大倉博明(庶務課長補佐)▶社会教育課係長原 洸(税務課主査)▶大野公民館主査松本多嘉雄(同館)▶社会教育課主査羽生悦夫(同課)

【大野地区消防本部・署】▶本部次長補佐卷寄則夫(署次席兼本部・署警防課長)▶総務課長森雅寛(税務課主査)▶警防課長加藤昭慶(予防課危険物調査係長)▶予防課予防係長江守信行(警防課警備係長)▶警防課警備係長神谷正夫(予防課予防係長)